

会派代表質問
「会派名」憲政会
「氏名」片岡勝則

問 第3次岩国市総合計画における「基地と

の共存」について

答 第3次計画においても、引き続き継続し

て取り組んでいく

「基地との共存」について、基地が所在する
ことでの市民の皆様様に、様々な負担があることは
確かだが、基地を否定的に捉えるのではなく、
基地があること、現実は、市の発展
に向けた視点から取り組んでいく。また、岩国
市は基地と共存の歩んできた歴史があり、多
くの市民が、基地の存在そのものについて、
これを認め、尊重し、同盟を軸とした安全
保障策を尊重し、基地の安定した運用に協
力してきたと考える。基地の今後の安定した
生活の確保に努める。基地の有効な資源とし
て活用する。アイディアをもち、住民福祉向

会派代表質問
 「会派名」 志政いわくに
 「氏名」 矢野匡亮

問 第3次岩国市総合計画基本構想について

人口減少の抑制のみならず、人口増加につな
 がることを願いつながら、地域交通や市民の足
 を確保・維持していく対策に公共交通機関を利
 用できる環境の整備を進めると共に、利用促
 進に努めていく

乗合タクシー導入については、路線バスの利
 用状況を注視し、乗合タクシーの申し込みは、
 ら検討していき、乗合タクシーの申し込みは、
 運行する車両が一定数必要となり、
 っては、交通事業者が保有する車両が少なく、
 運行する車両が一定数必要となり、
 後とすることで、複数台の新たな移動手段につ
 の調査・研究に努めるとも、
 運行が効率的で持続可能であるかを、
 実情を踏まえて検討し、バスから利用者の
 が著しく少ない現状の路線バスからの転換
 が必要と判断、断さるる場合に、
 段に必要と判断、断さるる場合に、
 証に必要と判断、断さるる場合に、

知を図り、対象者が漏れないよう努めていく。

会派代表質問
 〔会派名〕 日本共産党市議団
 〔氏名〕 小川安士

問 JR岩徳線の10時台の列車の増便、復活

10時台の列車増便を、市からJR西日本に働きかけ、どのよう求める必要と書か署名が提出され、わが、からの便数が減るには当然か。また、考え方は、公共交通としての責任放棄であり、結局は、1力線はなくなり、分割民営化のとき、全国一律から一口になる。〇責任放棄であり、結局は、徹します。と伝えたが、今、は運行速度が遅い。〇経営努力を求め、べきだ。〇

答 県を通じて正式に要望する

R西日本には要望の趣旨を伝え、JR西日本では輸送量により、便数を調整して、お、り、増便は、難し、い、と、思、う、が、県を通じ、て、正、式、に、要、望、す、る。〇

で、利、用、の、促、進、さ、せ、増、便、を、目、指、し、た、い、。〇

そ、の、他、の、質、問、事、項、を、目、指、し、た、い、。〇

- ・ 高齢者の補聴器購入の促進について
- ・ 農産物の安定確保の強化、機構改革

会派代表質問
 〱 〱 〱
 氏 会 派 名 名 名
 〱 〱 〱
 細見正行
 市政改革クラブ

問 有 事 に つ よ い ま ち づ くり に つ い て

国においても武力攻撃事態等に
 関係する法律を制定し、民
 保護のため、
 条では市町村の実施する国民の保
 護のため、
 措置が示され、
 施設が示され、
 施しなければならないと明記す
 る。
 ルを制定し、
 ないのと、
 道の網の整備やシェルターの設
 置につい
 どのよう
 答 岩 国 市 地 域 防 災 計 画 に お い て 位 置 づ け て

岩国市国民保護計画では武力攻撃事態を想定
 し、道路網の整備計画において、防災拠点とな
 る行政機関、医療機関等と、
 路と行政機関、医療機関等と、
 そとの質問事項について。
 ・基地内における生鮮食品や生活用品を地域
 かから調達するところについて。
 ・基礎研究機関や安全保障産業の育成・企業

誘致をすることについて

問 取組を伺う。トボード場の新設について今後の
答 今後、スクエイトパークの安心・安全な場
所への移転を視野に入れた、候補地・選定に係
る基礎調査の実施を検討していき、また、利
用者の意見を踏まえていく中で、
ケイトボードを含まれたアバンティツと
う概念でもいろいろと考えてまいりたい。

一般質問
「会派名」同志会
「氏名」山本辰哉

問 子宮頸がん予防のHPVワクチンの安全性と、
 ワクチンへの対応から公費による定期接種、
 令和5年4月1日から公費に
 化するに伴う本市の対応に
 答 効果と市対しては、
 伝子型を標的とし、
 率及び死亡率の減少が
 ついては4価と2価の
 は多いが、全身症状は
 本市におい、ても個別
 対象者の周知等、
 による他の質問事項
 子どもの育つための支
 ・ ・ 子育て支援の充実
 度についで

一般質問
 公明党議員団
 野本真由美氏

問 い 将 旧 郡 部 は 人 口 減 少 や 過 疎 化 が 著 しく なく、
 り る と デ 能 職 答 強 し で 地 に る い 問
 組 よ か ィ 力 員 化 て あ 域 は な 将 旧 郡 部 は 人 口 減 少 や 過 疎 化 が 著 しく なく、
 ん う ら ネ が に 総 す い る に 、 そ の 題 が 山 積 し て い る 。 が 維 持 で き なく、
 で 、 、 ー 必 地 合 べ く た そ の た 地 域 に 密 着 し た 総 合 支 所 が 、 そ の
 い 職 柔 ト 要 の 所 で 考 え る が い か が の 策 を 考 え 、 展 開
 く 員 軟 し と の 特 勤 務 す る い か が の 策 を 考 え 、 展 開
 。 の か て 考 え 生 か る 職 員 を 含 め 、 全 て の
 能 つ い くる 。 ま た 、 更 に 地 域 を 成 す の
 力 迅 速 割 も 求 め ら れ て い る こ
 開 発 な ど の 人 材 育 成 に 取

一 般 質 問
 氏 名
 石 原 真
 同 志 会

施進とに・こ「対 答 の体理載さ問
 す抄協推ソれ被策「「の対ですはれ
 る状力進フらの害「「汎を対るなた流
 。況ししトのの「汎濫を対準くが域
 を、、一対軽被濫を同し用、、治
 把握策今体策減害をうな河今支水
 す濟にな、早象をるばなら川・災・ロ
 るみおっ県復減だけなら河懸念合ト
 などプても前防が復せる・減
 フロシ流災連興のた減
 オエ域全対携しためらす
 ーク全体策し、めのためす
 アトの計ハの対策「の
 プつ関係画「対策「の
 をい係画「対策「の
 実て者「的ド策「の
 、

「 氏
 「 会
 「 派
 「 名
 「 名
 「 奥
 「 江
 「 徳
 「 成
 「 一
 「 般
 「 質
 「 問
 「 公
 「 明
 「 党
 「 議
 「 員
 「 団

支 場 と 地 こ 供 答 の 行 な を の 続 な 価 問
 援 所 に 域 で に 食 。 の 事 い 召 様 い ど 高 コ
 活 の 対 の 集 限 事 。 周 の も し に て の 騰 ロ
 動 の 提 す つ い ら ず 支 知 か が 子 入 収 で ナ
 の 取 や 支 が を 、 援 案 ま て ら 貧 減 な ウ
 組 情 援 の の る で 動 内 た い 高 困 る も ク
 が 報 の 手 場 こ も の 案 内 た い 高 困 る も ク
 促 提 供 も 届 き ま 人 と 人 こ 生 活 困 窮 者 や 子
 進 さ ・ 周 知 等 を 行 ん だ 困 窮 者 や 子
 され 周 知 等 を 行 ん だ 困 窮 者 や 子
 る 知 等 を 行 ん だ 困 窮 者 や 子
 よ 等 を 行 ん だ 困 窮 者 や 子
 う 行 ん だ 困 窮 者 や 子
 努 行 ん だ 困 窮 者 や 子
 め い ん だ 困 窮 者 や 子
 る 、 。 食 事

一 般 質 問
 氏 名
 会 派 名 氏
 姫 野 敦 子
 リ ベ ラ ル 岩 国

一般質問
「会派名」日本共産党市議団
「氏名」長岡辰久

問 山口県でも3割の自治体が高校まで医療費を
無償化している。市に全国に続くことを求め
た。子ども支援策は、子どもを取り合うこ
答 とにたるため慎重に判断する。事業につ
問 タクシ1券を2倍にするよう求めた。現
答 アンケ1トでも多くが満足なので、現
は 考えていない。①タブルストップ録音
問 ②高森みどり中学校への生徒募集中
案 ）。生徒募集中は、みどり中だけなく岩
国 の子どもたちに関わる問題。県教委に懸
を 伝えることも大切。要望した。問題。県教委に懸念

明 答 る る 推 を 元 あ も 事 び 来 問
 及 よ と 進 担 で り な 前 高 構 県
 び 県 う あ に う 困 、 さ に 森 想 教
 協 教 強 る は 市 惑 の 特 れ 市 み で 委
 議 委 く こ 市 教 の に て 教 ど 、 岩 が
 の に 求 と 町 委 と が 高 森 、 お ら 及 中 国 今
 場 対 め か 教 と し 多 森 、 P 校 校 10 月
 を し る べ 、 、 て く 上 ど あ ま り 等 集 停 立 表
 設 け 今 き 県 関 、 ー が っ の 募 集 止 中 し た
 け る 回 と 教 係 県 教 て の 募 集 停 止 中 し た
 よ の 考 委 機 教 育 い 募 集 停 止 中 し た
 う 素 え に 関 教 育 基 本 計 画 ー の 育
 要 案 が 議 団 本 計 画 ー の 育
 望 に っ い の 場 と 連 携 す の 育
 し つ い か が 設 け
 て い が か 設 け
 いて の か 設 け
 く の か 設 け
 。 説 。 け す の 育

一 般 質 問
 氏 会 派 名 名
 藤 志
 重 政
 建 い
 治 わ
 く に

一 般 質 問
 〔 会 派 名 名 〕
 〔 志 政 隆 之 川 口 隆 之 氏 名 〕

問 員 採 用 本 市 にお ける 就 職 氷 河 期 世 代 支 援 加 速 化 交 付 金 を 活 用 し た 事 業 を 行 っ て 世 代 対 する 取 組 に つ い て 伺 う 。

答 本 市 で は こ の 世 代 の 企 業 等 職 務 経 験 者 を 対 象 と 行 っ て い ない が 民 間 企 業 等 職 務 経 験 に ア ル 象 と し た 試 験 は 行 っ て い ない が 職 務 経 験 者 を 対 象 と し た 試 験 は 正 規 雇 用 は 含 ま ない 。 交 付 金 を 活 用 し た 事 業 や 就 職 氷 河 期 世 代 支 援 取 組 を 実 施 し て い る 。

支 問 加 問 整 つ め 問 つ 練 化 給 問 計 問
援 入 者 合 い に 昭 て 外 物 訓 と に 米
つ 黒 者 国 性 て 、 和 質 来 を 練 同 つ 軍
い い に 民 等 、 米 町 問 機 の 含 や 時 い 岩
て 雨 つ 健 に 政 軍 藤 。 の ん 発 に て 国
質 被 い 康 つ 府 基 生 飛 だ が 、 、 基
問 爆 て 保 い の 地 線 行 泡 ん K 国 地
。 者 廃 険 て 対 内 の の や 消 性 C か ら の
健 止 の 問 及 用 都 大 火 が 1 の 燃
手 る 均 。 び 地 市 型 剤 指 3 の 説
帳 こ 等 過 返 計 艦 を 摘 0 説 明 施
申 と 割 去 還 画 船 使 さ 空 の 設
請 を を の を 道 寄 用 れ 中 の 有
制 質 1 予 求 路 港 し る 給 有 無 5
度 問 8 算 め の 完 の 増 の 機 の つ 化
の 。 歳 行 と の 成 の 加 化 ツ 空 い す
紹 ま 行 と の 成 の 加 化 ツ 空 い す
介 での の 成 の 加 化 ツ 空 い す
や の の 成 の 加 化 ツ 空 い す

〔 氏 名 〕
〔 松田一志 〕
〔 一般質問 〕
〔 日本共産党市議団 〕

をばに箇里力新危年学答現小問
 確学つ所布等た険開路状・童
 認校い解町要件な箇催学通と中
 しをて消3件が歩所し校学対学・
 た含はの号が道の解、安全の校生
 上め、た線整の消危全のの徒
 で関学めとえ整に険対安問通の
 可係校現市ば備つ箇策全う学安
 能機側在道実施あての議保のな
 であら通のしる、解会に危通
 る協そ学木たの最も消「向険学
 と議の路町いで、効取り成は「確
 考を旨の変号また用地果的組24「保
 え行の相更線た、買な方でいる、
 るい相更線た、買な方でいる、
 。、談するど市道の協は、
 安がここ危道の協は、
 全あこ危道の協は、
 性れと険麻協は、

一
 般
 質
 問
 一
 氏
 会
 派
 名
 名
 一
 一
 貴
 船
 憲
 政
 会
 齊

飼 制 地 じ を 取 答 地 い に 県 動
 い 主 の 本 市 活 動 と は 異 全 不 妊 ・ 去 勢 し て 一 岩
 主 の 市 に は 猫 の 良 猫 対 策 と して 術 費 助 成 金 市
 が あ る が 猫 全 的 的 に 認 知 さ れ て い る 生
 活 動 と は 異 全 的 的 に 支 障 が 出 て い る と 解 説
 せ て お り ます 。 目 的 を 明 示 し 地 域 猫 活 動 に
 聞 き ず り ます 。 飼 主 の 認 識 提 高 が 主 眼 点 と し て
 組 織 を 結 成 し 活 動 を 進 行 せ し め たい と し ます 。

一 般 質 問
 〱 〱
 桑 田 勝 弘 公 明 党 議 員 団

問 東光寺や桜地蔵、明生台等の高台地は
 道の幅員も狭く、袋小路が非常に多い。場
 道の編入を進め、支援制度の拡充にたいして
 は、整備のため、支援助制度の拡充にたいして
 う。高齢化が進み、生活道路の維持管理が難
 答 高台化が進み、生活道路の維持管理が難
 し。道路等、マイン道路の対応を、他市の状
 け。参考調査研究のし、他の状況
 を。海路団地の高台の公園のトイシ
 問 水酸化され、ない場所が多い。高台地
 が。洗化課で課題解消に向けて、トイシの
 な。早期に進めるべきである。トイシの水
 を。早期に進めるべきである。トイシの水
 答 地域の実情を踏まえ、利用しやすい公園
 づ。取り組む。踏まえ、利用しやすい公園
 問 高台地における移動手段の確保につい
 て。高台地における移動手段の確保につい
 答 高台地を、高齢者等の移動手段の確保につ
 後。あり方に、新しい移動手段の確保につ
 て。あり方に、新しい移動手段の確保につ
 後。あり方に、新しい移動手段の確保につ

一般質問
 丸茂郁生
 志政いわくに
 氏名

会大 答 問 体 答 な 確 と 問 か 答 か 市 2 問
 を切 今 装 な ア と し る 総 と コ 民 次 第
 引きな後港施ン考えけ現計析し禍 満 岩 3
 きためも小策をトがば、各課、今 後 次 ある
 続き、住学校定のめ、査、個別のの結果も参考に、具
 き、地み校の今、後、別の取組を進め、い、
 実域続のけら、に、つ、い、て、問、う、の、理、解、も
 施のけら、に、つ、い、て、問、う、の、理、解、も
 して人ら、に、つ、い、て、問、う、の、理、解、も
 てを、に、つ、い、て、問、う、の、理、解、も
 いを、に、つ、い、て、問、う、の、理、解、も
 く対る地、に、つ、い、て、問、う、の、理、解、も
 。象と域の、に、つ、い、て、問、う、の、理、解、も
 時した人の、に、つ、い、て、問、う、の、理、解、も
 期し、の、に、つ、い、て、問、う、の、理、解、も
 はた、の、に、つ、い、て、問、う、の、理、解、も
 未住、の、に、つ、い、て、問、う、の、理、解、も
 定民、の、に、つ、い、て、問、う、の、理、解、も
 。説解、の、に、つ、い、て、問、う、の、理、解、も
 明も、の、に、つ、い、て、問、う、の、理、解、も

一 般 質 問
 〱 〱 〱
 〱 〱 〱
 〱 〱 〱
 〱 〱 〱
 〱 〱 〱
 〱 〱 〱

こをのれ越に問指ら善対多る添ル問
 と通種る波相すれで処く多加ス
 がっ別たな応災たる免療のく物、新
 瞬てよめにどし害めの。疫法も病が困そ学コ
 時に難っ難よとの所報を高要だが血スト薬イ
 求め、路通え難場伺有し、防す健康寿命日本一を
 らかこの保がとなるる住命管理が求目
 れ。この保がとなるる住命管理が求目
 る今居る難場所にどれの経路
 が、る難場所には求めるとも考えら
 い場所が、る難場所には求めるとも考えら
 かので判断する
 。断する

一 般 質 問
 氏 会 派 名 氏 名
 中 村 恒 友
 市 民 の 声 を き く 会

委員合 ← い ← 答 催 お 会 明 い 員 ら 問
 会場のしがて要望してあるい。この市教育
 とし必て要望する。い。この市教育
 が保護者で、地域の要望を、こ
 の場を、保護者で、地域の要望
 保者を、保護者で、地域の要望
 護者を、保護者で、地域の要望
 者で、保護者で、地域の要望を
 ・育地員会の要望を、この市
 育地員会の要望を、この市
 地員会の要望を、この市
 員会の要望を、この市
 会に望すと、い。この市
 に望すと、い。この市
 の方に、い。この市
 方々に、い。この市
 々に、い。この市
 々に、い。この市
 々に、い。この市
 々に、い。この市
 々に、い。この市
 々に、い。この市
 々に、い。この市
 々に、い。この市
 々に、い。この市
 々に、い。この市
 々に、い。この市

氏名	一般会派名	一般質問
武田伊佐雄	憲政会	

東 問 在 日 軍 再 編 計 画 に つ い て 、 再 編 計 画 は
 そ の 前 に 民 生 安 定 策 と な る 。 次 の 事 項 に つ
 い て 取 り 組 ま な け れ ば 市 民 の 理 解 は 深 ま ら な
 い 。 1 硫 黄 島 で の 事 前 集 中 訓 練 、 F C L P
 ・ C Q の 完 全 実 施 。 3 令 和 4 区 5 年 度 に 実 施 さ
 難 訓 練 の 実 施 。 3 令 和 4 区 5 年 度 に 実 施 さ
 れ る 騒 音 実 態 調 査 で の 防 音 区 域 の 見 直 し に つ
 い て 4 工 事 に 岩 国 基 地 5 ha 変 換 と 昭 和 町 藤
 生 線 改 良 工 事 に つ い て 質 量 5 ha 変 換 と 昭 和 町 藤
 続 玖 珂 町 温 水 プ ー ル 、 ゴ ー グ リ ー ン オ ア シ ン 今
 年 度 に つ い て 隣 接 す る 温 水 プ ー ル 、 設 け 今
 才 ア シ ス の 残 さ れ 、 今 後 の よ う に 継 続 し
 て い く の か 問 う が 、 今 後 の よ う に 継 続 し
 問 題 岩 国 錦 帯 橋 空 港 に 国 際 線 を 就 航 さ せ 、 企

一 般 質 問
 〱 市 民 ク ラ ブ ・ 草 の 根
 〱 重 岡 邦 昭

問 美和町で建設中の上海電力岩国メガソーラー設置される太陽光パネルは全て中国製で、この製品は米国では、ウイグル強制的労働防止法で輸入差止めと聞いて、また岩国市議会もウイグル人の強制労働に反対する意向を見書全会ウイグル人の強制的労働に反対する血と涙と怨念の染みついていたり電気を市で見解を問う。誰もなれないと思っ。岩国市の見解を。

一般質問
 石本 崇
 志政いわくに
 氏名

川問
 流域は今回の台風14号の甚大な被害を受け、
 放流の連続が飛交いなど、
 緊急の放水・市のと県前放流の不
 要と確認が飛交いなど、
 が、因と急放流・市のと県前放流の不
 為、住民説明の必正確な情報、
 錦川流域の関連者から、
 ついで、川課では、
 山口県河川課では、
 ダムの関与の洪水調節、
 に対する一考察など、
 た、時間、日、程、場、所、を、協、議、し、
 早いと聞、日、程、場、所、を、協、議、し、
 早く、
 。

一般質問
 氏名
 市市政改革クラブ
 廣中 信夫